



2022年2月10日

各 位

会社名 エンシュウ株式会社
代表者名 代表取締役社長
社長執行役員 山下 晴央
(コード：6218 東証第1部)
問合せ先 管理本部
経営管理部長 大野 裕哉
(TEL. 053-447-2111)

連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年11月12日に公表した2022年3月期通期連結業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2022年3月期通期の連結業績予想数値の修正
(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	23,700	190	△20	△250	△39.65
今回修正予想(B)	24,150	730	570	290	45.99
増減額(B-A)	450	540	590	540	—
増減率(%)	1.9	284.2	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	22,120	463	424	250	39.71

修正の理由

工作機械関連事業につきましては、来期売上を見込んでいた海外システム案件の前倒しを含め海外売上が増加したことと、為替レートが想定よりも円安に推移したことが要因となり、前回発表予想に対し大幅に業績が回復し、一転黒字を見込んでおります。

部品加工関連事業につきましては、一部客先の生産調整の影響があるものの、第4四半期は市場の需要増による売上増加を見込み、通期損益は前回発表予想に対して若干の増益を見込んでおります。

以上により、通期連結業績予想を修正いたします。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年11月12日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	10.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

修正の理由

2021年11月12日公表の「2022年3月期 第2四半期決算短信」では、配当予想を1株当たり5円としておりました。

通期最終利益は赤字見通しから一転、前期実績を上回る黒字予想となり、現時点においては前期より5円増額の、1株あたり10円の期末配当が可能であると判断いたしました。

引き続き財務体質の強化を図るとともに、安定的な配当を継続していくことを経営の重要課題と認識して取り組んでまいります。

(注)本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上